

電気事業用語集 3部作で上がる

キーワード：電気事業用語

高橋 眞砂子

先に本誌 No. 29 でご紹介した、電気事業用語集（word to word）の和英（1989年11月刊）および英和（1990年2月刊）は、それぞれ全面的な見直しを行って改訂版を作成、また、用語に解説等を加えた英和電気事業事典も作成したので合せて電気事業用語集3部作ができ上がった形となった。

といっても、いわゆる専門用語集と比べればまだまだ試作の域を出たものとはいえないが、電気事業関係の対訳用語集としてコンパクトかつコンプリヘンシブで、コンビニエンスであるというのが特徴といえようか。したがってより詳しく、あるいはより正確にはそれぞれ個別の専門用語辞典をご参照願えればと思っている。以下、各々の収録内容をご紹介します。

「改訂 和英電気事業用語」（1991年8月刊）

収録用語数約3680語、関連組織・機関名約400。前版は電気事業の経営に関する用語が中心であったのに対し、関連する科学・技術分野および社会一般の基本的用語も追加した。研究論文、報告書等を英文で執筆する際の活用を意図したものである。

「改訂 英和電気事業用語」（1992年6月

刊）

前版以降に作成した用語集および新たに必要と思われる用語を追加収録し、併せて前版の用語も全面的に見直しして不必要な用語の削除を行った。電気事業に関連する英文の文献や資料を読む際に役立つことを目的としている。収録用語数約2370語、関連組織・機関名は約400である。

「和英電気事業事典」（1992年3月刊）

収録用語数約620語、関連する組織・機関名は約400。これまでに作成した一連の用語集に収録した用語のなかから主として基本的かつ重要と考えられる用語を選び、さらにその後の新しい用語も加えて解説を施し事典の形態にしたものである。より詳しい解説はそれぞれの専門分野の辞書に譲るとして、とりあえず概略の意味を理解するのに利用されればと思っている。

以上3部作をあらためて眺めてみて、今後の課題として問題点を挙げておきたい。すなわち、電気事業に関する専門分野別の収録用語数、解説文の長短など、全体としてのバランスにあまり配慮しておらず精粗さまざまになっている点である。また、各用語の訳づけの妥当性をより綿密に検討するなど、まだまだ改良の余

地があると考えている。利用者の方々のご助言、ご協力を得て今後さらに精度を高めていければと思っている。

外の方々にご利用頂いており、残部もあまり多くはないが、先のご紹介のつづきとしてでき上りのご報告をした次第である。

3 部作は、本誌が発行される前にすでに所内

電気事業分野別分類
(英和電気事業用語および事典)

営 (事業運営, 諸計画, 関連法, 労務関係)
 済 (国際経済, 国民経済, 経済全般, 産業)
 理 (経理, 会計)
 電 気 料 金 (料金制度, 料金, 契約種別)
 電 力 需 給 (発・受電, 使用・販売電力量, 負荷率)
 電 気 ・ 技 術 (電気, 発電技術, 新技術, 研究開発)
 施 設 ・ 設 備 (電力施設・設備, 機器類)
 水 力 (水力, 水力発電関連)
 原 子 力 (原子力, 原子力発電関連)
 情 報 ・ 通 信 (情報システム, コンピュータ, 通信関連)
 環 境 (環境対策, 環境問題関連)
 都 市 開 発 (都市開発, 地域開発関連, アメニティ)
 燃 料 ・ 資 源 (発電用燃料, エネルギー資源, 石油関連)
 そ の 他 (社会, 政治, 国際関係, 税, その他)

電気事業分野別分類
(和英電気事業用語)

社 会 一 般 (社会, 政治, 行政, 国際問題, 社会一般)
 経 済 ・ 産 業 (経済, 産業, 税制, 世界経済関連)
 営 営 (事業運営, 財務, 会計, 賃金, 雇用, 電気事業関連法規)
 電 気 料 金 (電気料金, 料金制度, 契約種別)
 水 力 (水力発電・設備関連)
 火 力 ・ 燃 料 (火力発電・設備関連, 発電用燃料等)
 送 配 電 (送配電・設備関連, 電力系統運用)
 電 力 需 給 (発電・使用・販売電力量, 出水率, 負荷率, ロス率, 需要想定, 電源計画)
 原 子 力 (原子力発電・設備関連, 原子燃料, 放射線環境)
 電 気 機 器 (電気機器, 家庭用電気機器, 電気工作物等)
 通 信 ・ 情 報 (通信, 情報システム, 情報処理, コンピューター関連)
 環 境 (環境問題, 都市開発, 立地, 国土計画)
 科 学 ・ 技 術 (科学, 数学, 研究開発, 試験, 特許, 電力技術, 技術一般)

(たかはし まさこ
経済部 経営研究室)